



平成27年5月21日

環境月間 温暖化のリスク考える公開講演会を開催

環境月間（6月）にあわせ、岡山大学環境管理センターは6月20日、「地球温暖化と気候変動が関わるリスク」と題して講演会を開催します。国立環境研究所や国立感染症研究所の担当者を招き、現代社会が直面する重要な課題である地球温暖化を正しく理解し、気候変動や生態系の変化がもたらす身近な問題とリスクについて考えます。

■日時

平成27年6月20日（土）13:00～16:45

■場所

岡山大学大学院自然科学研究科棟2階 大講義室

■プログラム

挨拶・趣旨説明 岡山大学副学長・理事（研究担当） 山本進一

【講師および講演タイトル】

- ・ 国立研究開発法人国立環境研究所 江守正多
「気候変動リスクと人類の選択～IPCCの最新報告から～」
- ・ 岡山大学大学院環境生命科学研究科 教授 西村伸一
「豪雨による地盤災害の機構と対策について」
- ・ 国立感染症研究所 津田良夫
「環境変化と蚊や蚊媒介性感染症の関係について」

※本講演会は申し込み不要です。

<お問い合わせ>

岡山大学環境管理センター
(電話番号) 086-251-7280